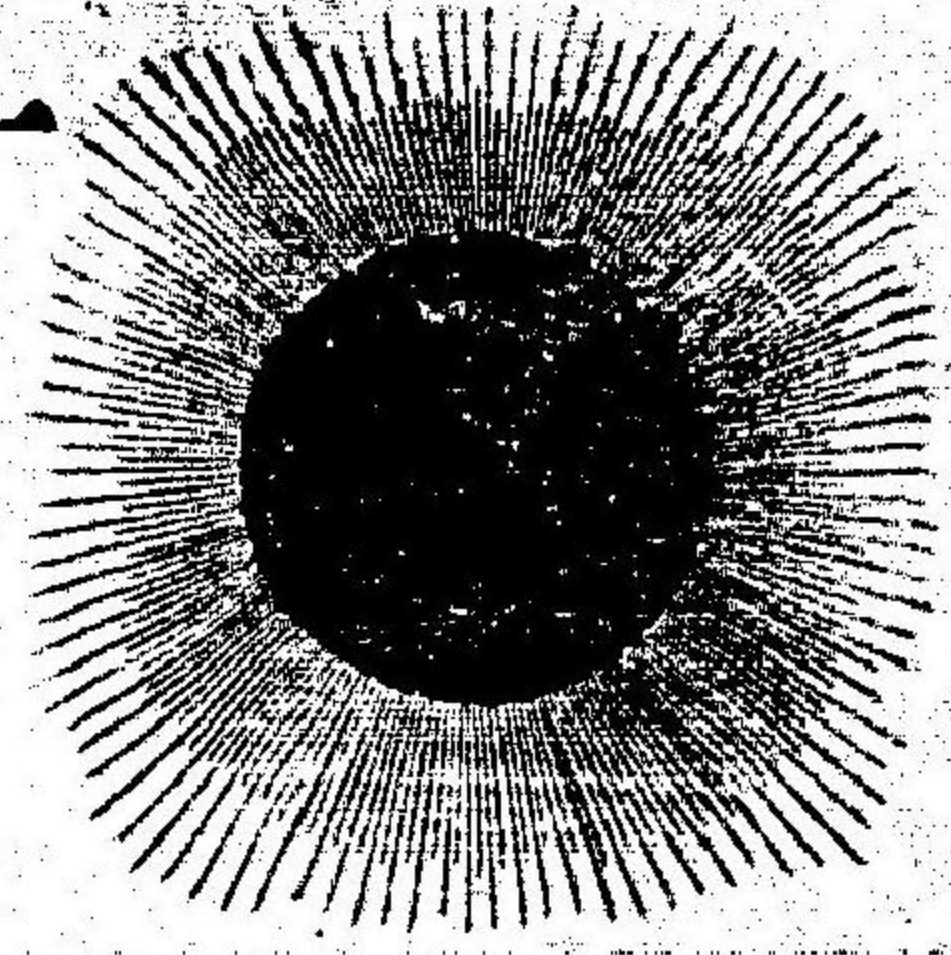


D-93

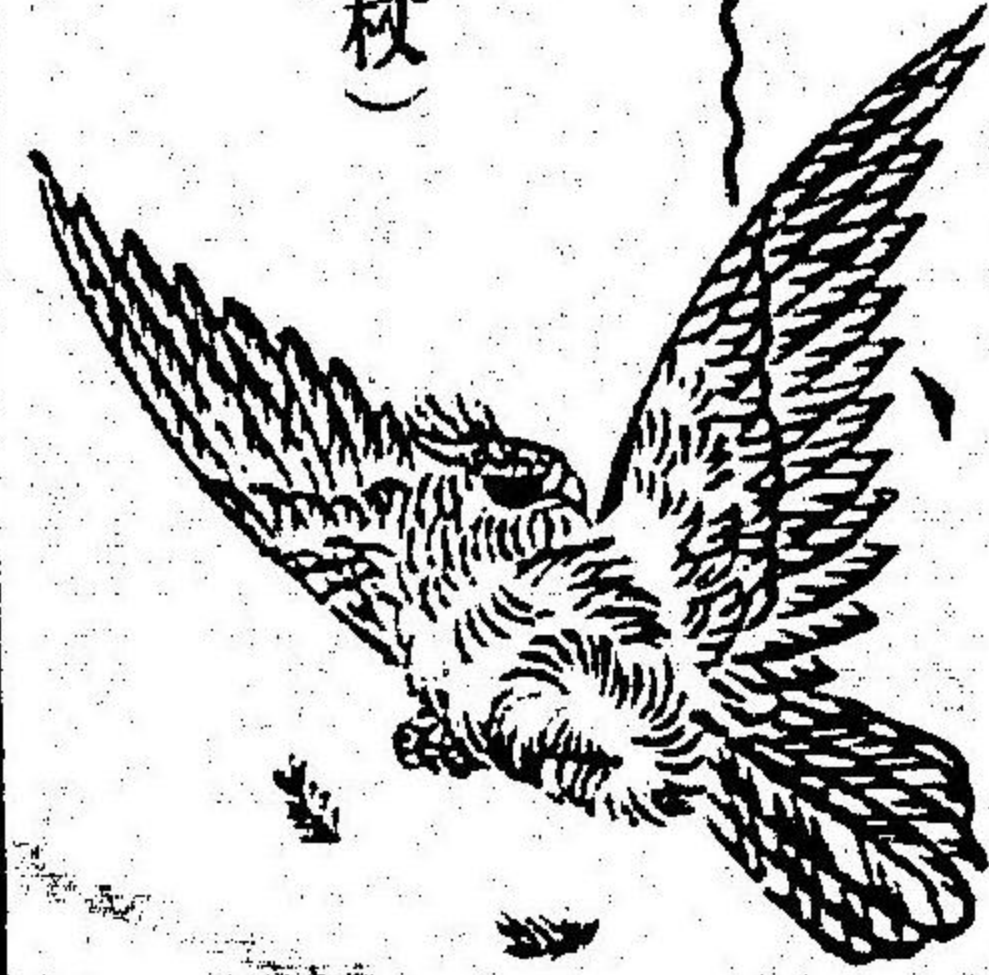
週一  
速成  
間



韓語

獨り卒業

(一名渡韓者の杖)



朝鮮學堂金道義校正

225

640

一週間韓語速成獨り卒業

今の世、語學の必要を説かざる者なしと雖も、其極めて必要を感ずるは、語を解せずして海外異蹟の境域に在る時也、蓋し、知つて而して効能大に、妙味多し、知りしとて而して用辨せず、事達せず、不自由の極、隔靴搔痒の感、甚しく腦裡を刺衝すれば也。

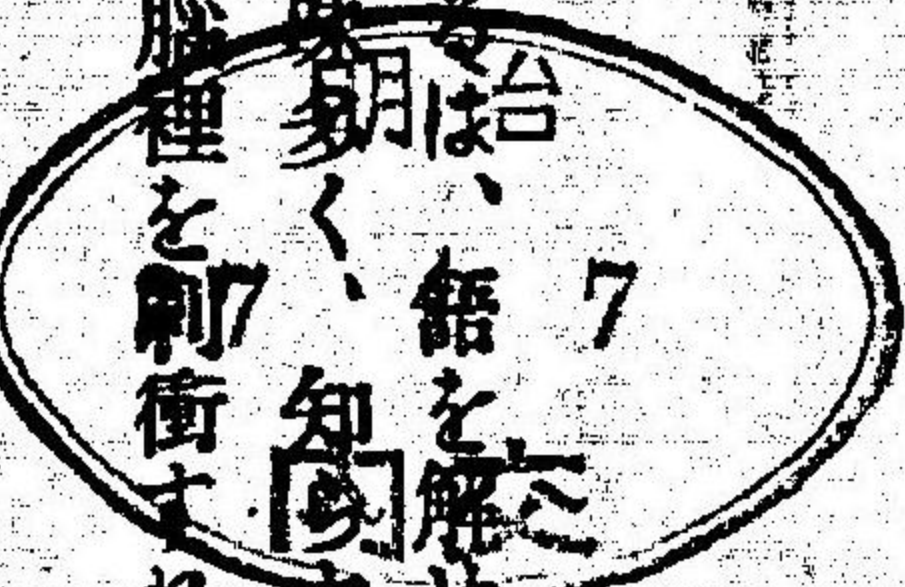
今朝鮮に渡る者陸續接踵す、而して其大多數は語を能くせず、是等素より之を度外視放棄するに非ず、學ばんと欲して其書に乏せん、構々これあると雖も、或は高尚に涉り、或は粗に失し中庸を得たるものなきに因る而已。

編者は紅顔の一美少年、永久朝鮮に在り、大に語を能くす、編者感ずる所ありて此の冊子を公けにせんとす、編者之を閲するに、簡にして要を摘み、管に中庸の欲漏を補ふのみならず、已れの経験に稽ひ、大に學得の易きに留意苦慮したる点、歴々見るべき所あり、韓語速成の題、名實共に背かずと謂つ可し、世の韓語を修めんとする者、其熟達の此書を繙かは速かなること編者の堅く保証する所也。

明治卅七辰年初春

大日本帝國東備に於て

勞働居士識



緒言

(2)

一此書は未だ朝鮮語を知らざる人の爲めに日常必須の單語會語を集め誰れにても學び易さを務め數日間卒業し得らるる様編輯したるものなり。

一單語會話を練習したるときは充分之を暗記し忘れざる間に實例に就て發音を正すべし若し否らざるよ於ては數日は愚か數月を経るも數年を過るも實用を爲さるべし。

明治卅七年梅月之頃

大日本東備都に於て

編者誌

一週間韓語卒業獨案内

○錢の數

「( )」の印あるは音を詰めて發す

- 一文 はんぶん
- 二文 とつぶん
- 三文 そつぶん
- 四文 どつぶん
- 五文 あつぶん
- 六文 ゆつぶん
- 七文 ちりぶん
- 八文 ばるぶん
- 九文 くつぶん
- 十文 はんぶん
- 廿文 とおとん
- 卅文 みおとん
- 四十文 せおとん
- 五十文 たつとん
- 六十文 よつとん
- 七十文 いろくぶとん
- 八十文 やたるとん
- 九十文 あほおとん
- 百文 はん(にや々)
- 二百文 とお(にや々)
- 三百文 だ(にや々)
- 四百文 せ(にや々)
- 五百文 たん(にや々)
- 六百文 はん(にや々)
- 七百元 いりくぶ(にや々)
- 八百文 やたるとん(にや々)
- 九百元 あほぶ(にや々)
- 一貫文 ぬる(にや々)
- 二貫文 すむる(にや々)
- 三貫文 うるん(にや々)
- 四貫文 まぼん(にや々)
- 五貫文 しいん(にや々)
- 六貫文 よ(しゆん)にや々
- 七貫文 いるん(にや々)
- 八貫文 やたん(にや々)
- 九貫文 あふん(にや々)
- 十貫文 へく(にや々)
- 廿貫文 いーへく(にや々)
- 卅貫文 さん(にや々)
- 四十貫文 さあへく(にや々)
- 五貫文 おーへく(にや々)
- 六十貫文 ゆく(にや々)

(3)

七十貫文 ちりぐく(にやぐ) 八十貫文 ばるぐく(にやぐ) 九十貫文 くぐく(にやぐ) 百貫文 ちねん(にやぐ) 二百貫文 い(ちねん)にやぐ 三百貫文 ちねん(にやぐ) 四百貫文 さ(ちねん)にやぐ 五百貫文 ちねん(にやぐ) 六百貫文 ゆく(ちねん)にやぐ 七百貫文 ちねん(にやぐ) 八百貫文 ばる(ちねん)にやぐ 九百貫文 ちねん(にやぐ) 千貫文 まん(にやぐ)

五文以上九百九十九文迄は何百何十何文と云ふ時は必ず何百文何十文何文と云ふ仮へば韓語にて五百五十五文を「たん」にやぐ「たつ」とん、おつぶん」と云ふが如し 十貫文以上は韓語にて仮へば四百四十四貫四百四十五文と云ふ時は「さ(ちねん)とん、まはん、とく(にやぐ)とん、おつぶん」と云ふが如し是を日本語に直す時は四百四十四貫四百文四十五文と云ふに當る韓錢一文は本邦二厘に當る

○物 の 數

一つ はな 二つ とある 三つ りい 四つ さい  
 五つ たそ 六つ よそ 七つ いるこびる 八つ やたる  
 九つ あはあ 十と ねる 廿 すむる 卅 うろん

四十まはん 五十しいん 六十よ(じよん) 七十いるん  
 八十やたん 九十あふん 百 べく 二百い(さく)  
 三百さんべく 四百さ(さく) 五百あ(さく) 六百ゆ(さく)  
 七百ちりべく 八百ばるべく 九百く(さく) 千(ちねん)  
 二千い(ちねん) 三千さん(ちねん) 四千さ(ちねん) 五千あ(ちねん)  
 六千ゆ(ちねん) 七千ちり(ちねん) 八千ばる(ちねん) 九千く(ちねん)  
 一万いるまん

仮へば五千六百七十五と云ふ時は「あ(ちねん)ゆ(さく)いるんたう」と云ふ

○斤 の 數

半斤 ばんぐん 一斤 ちねん はんぐん 二斤 つぐん 三斤 うつぐん  
 四斤 とつぐん 五斤 たうぐん 十斤 ねるぐん 百斤 べくぐん  
 斤數は物の數と同じく下にぐん「日本語にて斤を付くべし若し何十匁と付きし時は錢數にて何十何文と云ふ仮へば十五匁を「はんとんおつぶん」と云ふが如し

○舁 數

一合 かのぶ 二合 とほぶ 三合 そおほぶ 四合 とおほぶ  
 五合 たそほぶ 六合 ようほぶ 七合 ちるほぶ 八合 ぼるほぶ

九合 くーはぶ 一舛 はんてー 五舛 たそてー 一斗 びる(しゆう)てー  
以上何斗何舛にても物の數に同じ五石五斗五舛の時は五百五十五舛と云ふが如し  
則ち「ああへくしゆんたそしゆうてー」と云ふ舛を二通りに讀むて 又はしゆうて  
ーとも云ふ

○里 數

五里 おーりー 十里 しむにー 二十里 いーしむにー  
三十里 さーしむにー 四十里 さーしむにー 五十里 おおしむにー  
六十里 ゆくしむにー 七十里 ちりしむにー 八十里 ばるしむにー  
九十里 くーしむにー 百里 べくしむにー 以上は物の數に同じ  
朝鮮の里程は十里を我日本の一里に當る其の故は四丁を以て一韓里とす

○雜 數

尺じゆち (ちるめ) 以上は物の數の言語を用ゆ 疋ぢ びる (反物) 同上  
駄だ ばる (馬) 同上 匹ひ びる (牛馬) 同上

正月じゆげつ (ちん) あり 二月 いーあり 三月 さんあり  
四月 ちんあり 五月 おーあり 六月 ゆーあり

七月 ちーあり 八月 ばしあり 九月 くーあり  
十月 しーあり 十一月 とくじつたる 十二月 そつたる  
潤月じゆげつ ゆんたる 満月まんげつ まん(う)ある 月つき ばる たーたる  
初一日じゆいちにち 「ちよお」はしるなる 初二日じゆににち 「ちよお」いつくするなる  
初三日じゆさんにち 「ちよお」さーふんるなる 初四日じゆしよんにち 「ちよお」なーふんるなる  
初五日じゆごにち 「ちよお」たつせんるなる 初六日じゆろくにち 「ちよお」よつせんるなる  
初七日じゆしちにち 「ちよお」いしるるなる 初八日じゆはちにち 「ちよお」やーたんるなる  
初九日じゆくにち 「ちよお」あふんるなる 初十日じゆじゆにち 「ちよお」よるふんるなる  
三十日迄の數と同じ十五日迄は必ず「ちよお」何日と云ふ日本語にては初の何日  
と云ふに當る十五日以後は只何日と云ふべし是朝鮮のならいなり

○天 文

天あま はーぬる 日ひ へー 月つき たる 星ほし 「びる」  
風かぜ ばーらむ 雲くも くーるむ 雨あめ びー 霧きり あんけー 霞かすみ のる  
霜しも ちーりー 露つゆ いしぬる 地震ちゆうしん ちーどぐ 氷こおり びる  
雷かみなり ちーれー 電でん ばんけー 烟けむり 「にんけー」  
火か ぶる 光ひかり びり

(8)

○地理

山 さん 丘 つーとん 地 たぐ 平地 「びよげ」てー  
 峯 ばぐ 野 の 野 つる 坂 か 坂 こー 原 はら 原 おんどく  
 岸 し 岸 おんーく 水邊 みづべ 水邊 みづべ 土 つち 土 ふる 砂 すな 砂 もーれー  
 泥 どろ 泥 ちんぶる 石 いし 石 とる 塵 ちり 塵 てーくる 水田 みづうら 水田 のん  
 田 た 田 ばつ 穴 あな 穴 くんきー 谷 や 谷 こく 灰 はい 灰 「ちるー」  
 炭 すす 炭 すす 洞 ほら 洞 こる 海 うみ 海 ばた 河 か 河 むる  
 島 (しよむ) 池 いけ 池 もつ 洋 やう 洋 なゆるー 浦 うら 浦 けー  
 井 い 井 う 水 みづ 水 むる 清水 しみず 清水 まんくむる 冷水 れいず 冷水 「はるぐすー」  
 水 みづ 水 あーむる 地圖 ちず 地圖 ちず

○晝夜時節方位  
 朝 あさ 朝 あーちむ 夕 ゆふ 夕 「あま(に)よく」晝 晝 なつ 晝 なつ 夜 よ 夜 「ばーむる」  
 今日 けふ 今日 「たーぬる」 明日 あした 明日 「ねーいる」 昨夜 けふ 昨夜 「あー」 ちね 「ばーむる」  
 今 いま 今 「ちーくむ」 食前 けふ 食前 「しく」 食后 けふ 食后 「つくふ」 毎度 まいど 毎度 「めー」 ばる 「はるぐ」  
 近頃 きんご 近頃 「よーさい」 曉 あけ 曉 「せー」 びよく 「急る」 くぶ 「びー」 速 すみ 速 「すー」 春 はる 春 「ばむ」  
 遅 おそ 遅 「とーな」 久振 ひさびさ 久振 「あーちいまーね」 春 はる 春 「ばむ」

(9)

夏 なつ 夏 「によー」 るむ 秋 あき 秋 かーある 冬 ふゆ 冬 「さよーうる」 今年 こゝろ 今年 「くむ」 によん  
 去年 こゝろ 去年 「こー」 によん 明年 あした 明年 「みよぐ」 によん 翌年 あした 翌年 「いーつむへー」  
 時節 ときふせ 時節 「しー」 ちよる 東 あづま 東 「とく」 西 にしよ 西 「しよあ」 南 みなみ 南 「なむ」  
 北 きた 北 「ぼく」 前 まへ 前 「あぶぶ」 后 のち 后 「ふ」 左 ひだり 左 「ういん」  
 右 みぎ 右 「あるふん」 上 うへ 上 「うーへー」 下 した 下 「あーれー」 内 うち 内 「あーやい」  
 外 そと 外 「ばつけー」 中 ちゆう 中 「かーおんてー」 四方 しやうほう 四方 「さーばぐ」 四面 しやうめん 四面 「さー」 みよん

○宮爵

皇 みかど 帝 てい 帝 「はあぐ」てー 皇 みかど 后 こう 后 「はあぐ」ふー 皇太子 すまみち 皇太子 「はあぐ」てー 「ちやあ」  
 太子 たいてい 太子 「てー」 ちやあ 君 きみ 君 くん 王 わう 王 「わぐ」  
 王 わう 妃 き 妃 「わぐ」 大 おほ 大 「君」 ちーくん 諸 しよ 諸 「候」 「ちね」ふー  
 勅 しやく 使 し 使 「ちくさ」 公 こう 公 「使」 ちくさ 領 りやう 領 「事」 よくさ  
 使 し 使 「臣」 なーしん 縣令 けんれい 縣令 「ひよん」 りよぐ 書 しよ 書 「東」 「しよあ」り  
 近 きん 待 まち 待 「けん」 文 ぶん 文 「官」 むん 「かわん」 武 ぶ 武 「官」 ひー 「かわん」  
 府 ふ 使 し 使 「ふ」 さー

○人  
 長者 ちやうじやう 長者 「あーるん」 通事 つうじ 通事 「とくさ」 醫者 いしや 醫者 「ちーめん」

町人 ちやうし「ちよげ」  
 老人 のーいん  
 英士 いーびよん「さー」  
 豪傑 ほうざん  
 此奴 いのむ  
 此人 いーさらむ  
 ○人  
 父親 ふーちん  
 兄弟 あーうー  
 妻 あんへー  
 子供 「ちやー」しく  
 姉 まつぬーけー  
 某 あーもーけー  
 ○身  
 頭 もつ  
 目 ますん  
 職人 ちやくじん「ちやぐいん」  
 少年 しやうねん「しやう、によん」  
 學者 がくしや「はん」ちや  
 馬鹿 ばか「ばあさぎ」  
 愚者 ぐしや「うー」しやう  
 中年者 ちやうねん「ちよん」がー  
 倫  
 母親 もーちん  
 兄弟 ひよやてー  
 女 けいちぶ  
 娘 たれ「ちやー」しく  
 妹 めんあーれーぬーけー  
 從僕 「なよぐ」のむ  
 頭 もつ  
 瞳子 とんこ「ちやめ」

睡毛 すいもう「ぬえめぶ」  
 鼻 はな「こー」  
 耳 みみ「くら」  
 滑 なめ「ひよあ」  
 力 ちから「しむ」  
 足 あし「ばる」  
 手の指 てのゆび「そんからく」  
 乳 ちち「ちよつ」  
 股 また「さの」  
 心 こころ「うまむ」  
 齒 は「しー」  
 ○樹木  
 松 しょう「そー」  
 柳 りゅう「ぼーつる」  
 杉木 さしぎ「さむもく」  
 刺 さし「かーしー」  
 眉 まゆ「ぬんうぶ」  
 鼻の先 はなのはし「こーくつ」  
 咽喉 のど「もく」  
 肌 かわ「さる」  
 筋 すね「じむ」ちゆる  
 腕 うで「うんもく」  
 爪 つめ「つぶ」  
 脊 せき「つぐ」  
 脇 わき「によあ」  
 舌 した「しよあ」  
 睡 すい「ちよめ」  
 花 はな  
 草 くさ  
 竹 たけ「てー」  
 櫻 うめ「ぼつ」  
 林 はやし「すーぶる」  
 燒木 やきぎ「しよあ」もく  
 梅 うめ「めー」  
 薪 かき「そぶなむ」  
 藪 やぶ「とむぶる」  
 楠木 くすのぎ「なむもく」

(12)

花 こつ  
 茅 つねー  
 根 ぶる  
 ○穀類  
 米 さる  
 麥 ばーりー  
 小豆 ぼつ  
 蕎麥 もみる  
 蜜柑 みるかじ  
 桃 ぼくすがー  
 胡桃 ほつ  
 ○蔬菜  
 茄 ちーちい  
 胡瓜 うえー  
 葱 ばー  
 生姜 さく(くわく)  
 菊花 くく「ばわ」  
 麻 さむ  
 香 (ひよく)ねー  
 餅米 (ちやぶ)さる  
 小麥 みる  
 粟 (ちよち)  
 柿 かむ  
 林檎 ぬぐく  
 葡萄 ぼーや  
 大棗 ちー(ちゆう)  
 芹 みなり  
 眞瓜 (ちやむ)うえー  
 蕪菁 すんじー  
 芥實 けー(ちや)  
 草 ぶる  
 柴草 ちー(ちよち)  
 粗 なーちく  
 大豆 こと  
 稗 びー  
 梨 べー  
 栗 ばむ  
 杏 さるくー  
 果實 (くわわ)しる  
 菜 べつ(ちゆう)  
 推背 (びよち)くー  
 山芋 さい  
 漬物 きむつい

(13)

午房 うーばく  
 海苔 ちむ  
 ○藥  
 人參 じんさん  
 丸藥 (ほわん)やく  
 藥種 やく(ちわわ)  
 ○禽  
 鶯 すり  
 雀 (ちやむ)せー  
 鷹 ぬー  
 豹 (びよう)  
 雉 こん  
 狐 よふ  
 犬 けー  
 ○水  
 鰻 ちーぶく  
 鵝 あり  
 鴨 あり  
 鶴 ばく  
 卵 ある  
 虎 ぼーらい  
 水獺 (しゆう)たる  
 山猫 しろ  
 猫 (ちやげー)  
 鼠 (ちゆう)  
 鰻 ちーぶく  
 紅參 じんさん  
 膏藥 ちーやく  
 寶丹 ばーたん  
 散藥 さんやく  
 承藥 (すう)やく  
 千金丹 (ちよん)くむたん  
 家鴨 ちよちり  
 雁 されきー  
 獅子 (ちやわ)  
 熊 こむ  
 豚 とやちー  
 牛 そお  
 鳥 せー  
 烏 せー  
 鳥 せー  
 象 こさり  
 鹿 さーぬむ  
 猿 おんしぐ  
 馬 まる  
 驢馬 のーせー



蟹 けい  
魚 こさ  
蜂 ぼる  
虫 (ちよむ)  
金 くむ  
鉄 (ちよる)  
沙金 (ちよる) くむ  
水銀 (しゆう) うー  
斧 とう  
錐 めぐこつ  
鎚 せーまつ  
火箸 (ほわ) ちよち  
○盛  
○鉄  
類  
銀 うん  
鉛 よむ(ちよる)  
鐵 なぶ  
器  
鋸 とぶ  
針 ばぬる  
剪 かーうら  
火鉢 はーる  
器  
螺 ころん  
鯛 とみ  
蠅 ばーり  
蟬 めーみ  
銅 とく  
白銅 へくとく  
真鍮 (ちゆう) しよう

皿 (ちよぶ) しー  
徳利 (びよ) く  
膳 さん  
杓子 (ちよる) ー  
○雜  
器 械 くしけい  
日傘 いるさん  
木枕 もくちん  
墨 もく  
書籍 (しよう) ちやく  
衣 (あ) す  
扇 ぶり(ちよー)  
提打 つぐ  
輿 (あ) ちよる(くん)  
鏡 (あ) ちよる(きよん)  
箸 (ちより) からく  
腹 せとばく  
鯨 ちーらら  
類  
蚊 もーけい  
蟻 けーみ  
類  
銀 うん  
鉛 よむ(ちよる)  
鐵 なぶ  
器  
鋸 とぶ  
針 ばぬる  
剪 かーうら  
火鉢 はーる  
器  
盤 へーや  
鉢 ばーり  
樽 (ちよん)  
桶 ぶく  
器  
時計 しーけい  
手拭 すーくん  
席 (ちよー) り  
紙 (ちよむ)  
算盤 すーばん  
梅 ばい  
喇叭 なばる  
蠟燭 (ちよる)  
籠 ばる  
目金 めん(きよん)  
煙草 たむべー  
螺 ころん  
鯛 とみ  
蠅 ばーり  
蟬 めーみ  
銅 とく  
白銅 へくとく  
真鍮 (ちゆう) しよう  
洋傘 やぐうさん  
箒 びー  
筆 ぶつ  
硯 ぼろー  
帽子 かむどー  
指環 かーちち  
鼓 ぼく  
車 ぬる  
箱 はむ  
枝 ちつ(びよ) げー  
烟竹 たんばーてー

印番 おぼろ  
豹皮 ひら  
角 ぶる

○飲 食

蓋 とべ  
牛皮 うーび  
雨傘 うーさん

虎皮 ぼつび  
犬皮 くつび

酒 する  
醬油 かん(じやう)

燒酒 (しやう)ちやう  
麴 ぬる

味噌 (ちやぶ)  
麵 くぐす

粥 (ちゆく)

飯 ばふ  
蜜 くる

餅 とく  
飴 よう

油 さるむ

酢 (ちやぶ)

肴 あた(じゆう)

茶 (ちやわ)

豆腐 とふふ

砂糖 さつたん

菓子 (くわあちや)

石油 せきゆ

○織

物

糸 しる

帛 ひーたん

綿 そうむ

金巾 やまもく

木綿 むー(みや)

縮緬 (ちゆく)ちー

蓑 き

弓 ほある

矢 さる

蓑 き

刃 なる

鉄鉋 (ちよん)

煙硝 よむちやう

火藥 (ほあ)やぐ

○戦

陣

兵 (びやぐ)

軍兵 くん(びやぐ)

軍士 くんさ

大將 (ちやぐ)すう

○文

書

書簡 (しよお)かん

字 くるし

文章 くる

印肉 いん(ちゆう)

○雜

種

罪 (ちや)

捕縛 (きよん)ばく

白 (ふいし)

黒 こーむん

赤 ぶるくん

青 ぶーるん

黄 ぬーるん

茶色 たーせく

足袋 ばお(しよん)

國 くく

陸路 (にゆく)ろ

水路 (しゆう)ろ

畑 ばつ

路 さる

橋 たーり

京都 (しよ)れる

村 (ちよん)

酒屋 (ちゆう)ま

寺 (ちよる)

家 ちぶ

入口 もん

(18)

石垣とるたむ  
悪人なつぶんのむ

垣 たむ

盗人とおつくのむ

○舟

舟 べー

帆 とう

櫓 のし

汽船 はーるんせん

楫 べーぎーむり

錨 たつ

○疾

病氣 (ひよぐ)

病 かむぎー

咳嗽 きーちむ

看病 しーびよぐ

風邪 かむぎー

片目 はんぬん



○舟中會話

此の舟は何と云ひますか

○ハイパーイールムモーシヨ

此の舟は朝鮮と云ひますか

○イーストマン(チヨオ)センラーホオオ、

何處へ行きますか

○オーターカーシヨ

龍山へ行きますか

○ゴッサーチーカプシヨ

此の河は何と云ひますか

○イールムルイールムモーシヨ

京城の河です

○モールムーラーヨ

何里流れて居りますか

○メンコーナールラーカーヌー(ニヤー)

五十里餘り流れて居りますか

○オーシムニーノーマールラーチーレツロー

此の河の源は何と云ひますか

○イールムルボンデーイールムモーシヨ

舟でわ行かれませぬか

○ペーヌンモンカーケツツロー

行かれませぬか

○カーケツツロー

(19)

(20)

此の舟は何と云ふ處迄行きますか

舟からきました

京城まで何里ありますか

三十里あります

有りますか

有りませぬ

○内地旅行談話

始めて御目に掛りました

○(チヨオム)ボムニョーター

今日は宜い天気です

○オリヌル チヨン チキターヨ

今日は何日で有りますか

○オリヌルメン ナーリキヨヤ

五日で有ります

○タリセン ナーリヨ

向ふに有る山は何と云ひますか

○アツブイ インヌン サン イールム モーシーヨ

南山と云ひます

○オムサン ニーヨ

馬は何處に居りますか

○マル オーター イツソ

雇て下さる

○チーセーのヤ チブソ

幾くちで行きますか

○オルマー (ミヨン) カータツソ

此の村の府吏は何と云ひますか

○イトグチ プーサー イールム モーシーヨ

飯を食わせて下さる

○バブ (チュウ) シーヨ

米賣る家は何處に有るか

○サルバーノン チブオーテー イツソ

水を以てきて下さる

○ムル (チュウ) シーヨ

此の水はよい水ですか

○イータル (チュオン) ムーリヨ

宜しい水で有りますか

○(チュオン) ムーリヨ

(21)

日本語の通ずる人は有りませんか

○イルボン マル ハーヌン サールム オブソヨ

(22)

わかりませぬ

○モルラーヨー

此の先の村に居ります

○イーウツトグチーイツン

其の道へ案内して下さり

○クイーキーリー(チャア)ノチブソ

少し用事が有ります

○(チヨツ)コンイーリーイツン

致されぬならば

○アンハー(ミヨン)

有るなら以てきて下さり

○イツコーツンカー(チャア)オーシーヨ

酒が有りますか

○スルイツン

有りません

○オプソ

も少し宜い酒は有りませんか

○トチ(チヨオン)スーローオブソオヨ

此の村は何と云ひますか

○イートグチーイーラムモヨ

此の山は何と云ひますか

○イーサンイーラムモヨ

君は姓名は何ですか

○ダグシンセイイーラムモシーヨ

金は何程になりますか

○トノオルマヨ

五文やめて下さり

○オツブン(チユウ)シーヨ

少しまづ居て下さり

○(チヨウ)コンキーグラーイーシーヨ

早く行きましょ

○オルロンカブシター

少し用事が有ります

○(チヨツ)コンイーラーイツン

先に行き困て下さり

○モンゼーカーシーヨ

後から来ます

○イタターカーワツン

ゆる／＼行きなされ

○(チヨン)ノイーカーシーヨ

あの家はどこですか

○クーチブオーターヨ

急いでおいで

○オロロンオーシーヨ

あれを御見なさい

○(チヨ)コチブシター

あれは何で有りますか

○クイモーシーヨ

(23)

(24)

日本人の居る處は何所です

仁川に行け

支那兵の居る處はどこですか

竝にきなき

彼所へ行って居りませ

一所に行きまじよを

其れは何ですか

以てきて見せられ

以てゆけ

私は内に居るから直ぐ来て下さい

ありがた

無事に行かれ

○イルボンサーラム インヌンデーカーオーテーヨ

○(チエエ)ミルボーカーカーラー

○チークク(ビヨダ)デーインヌンデーカーオーテーヨ

○イリイオーイヤーヨ

○(チヨオ)チーカアコーイツツ

○ハヤサーウブシター

○クモリシーヨ

○カ(チヤア)オークイ(キヨシ)ハフシター

○カ(チヨオカ)

○チーカ(チー)ビーダツヌーニールマンオーシーヨ

○ロオマブソ

○(ビヨシ)デーニーカーシーヨ

此に居るのは誰れです

○ヨーカーインヌンサーラムオツタンサーラーミーヨ

何用が有つてきましたか

○ムースンイルイツコーツンワツン

此の村に字を知て居る人が有りますか

○イートグチークルシーアラーインヌンサーラムイツツ

此に連れてをいで

○ヨーカーテルユーオーナラー

汝は何才ですか

○ダグシンメツサーリーヨ

四十になりませ

○マーハンサーリーヨ

此れを買てくれよ

○イーコーサー(チユウ)シーヨ

何程するですか

○オルマーハーオー

此の村に泊まりまじよを

○イートグチ(チヤア)コーカブシター

此處は宿屋が有るか

○イートグチ(チユン)チービーイツツ

飯を以てきて下さい

○バブカー(チヤア)オーシーヨ

(25)

(26)

飯をたべましたか  
 まだたべません  
 たべました  
 醫者はどこに居りますか  
 一寸呼んできて下さい  
 澤山暑いです  
 すゝみに行きまじよを  
 氷を以てきてください  
 只今有りません  
 今から出立つしまじよを  
 電信局は何處に有りますか  
 有りませんか

- バブ モーカツソー
- アージク アンモクソー
- モーカツソー
- ウーオン オーテー イツソー
- (チヨツ) コンブルラー (チユウ) シーヨー
- マーコートブソー
- ソツパン ハーロー カブシーター
- オールム カー (チャア) チーシーヨ
- チークム チブソー
- シーバン テーナー ケツツ
- (チヨン) センツル チーテー イツソー
- チブスム ヨツカー

(27)

火を以てきて下さい  
 戸を開けて下さい  
 借つて下さい  
 どこに行きますか  
 どこに行きましたか  
 知りませぬ  
 水の宜いのは何處に有りますか  
 教へて下さい  
 此の先きに有ります  
 通辨人は居りませぬか  
 居ります  
 居りませぬ

- ブル (チエウ) シーヨー
- モンエーラ (チユウ) シーヨー
- (チエー) (チユウ) シーヨー
- オーテーカツソー
- オーテーカーヌーガー
- モルラーヨー
- ムル (チヨオ) シン コーオーテー イツソー
- カーラーチー (チユウ) シーヨー
- イーウーヘー イツソー
- トグサー オブソー
- イツソー
- オブソー

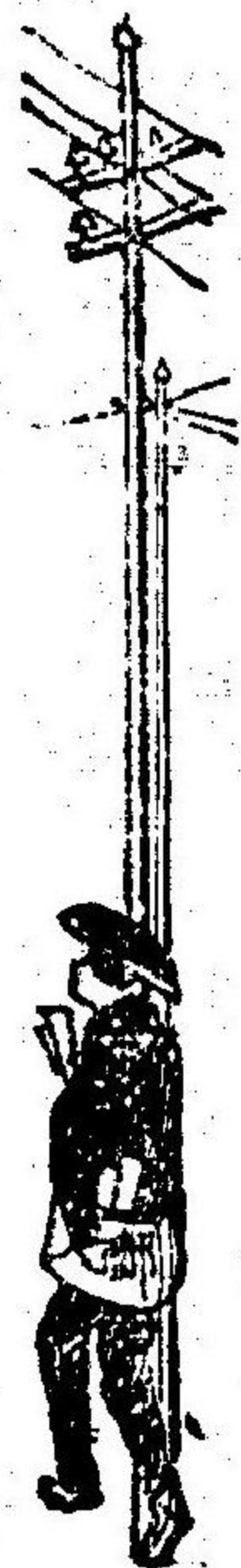
(28)

京城に行く道はどれを歩きますか ○セーオルカーノンキルオーターカーオー  
此の道を行けば何と云ふ處に行きますか

- イーキル ローカー(ミヨン) オーターカーケツソ
- オー(ジュン) ハーノンデーカーオーターイツソ
- スートグ オーターハツソ
- (チヨク)カラク(チユウ)シーヨ
- (チャアル)シーソーハーヤ(チユウ)シーヨ
- (チヨツ)コンタツコーハーヤーチブソ
- ビーカーワツソ
- ウーサン(チエー)(チユウ)シーヨ
- ウーサソカー(チャア)カーシーヨ
- クーマンカーカーラー

(29)

- 帆をかけてゆけ
  - 朝鮮船を歩もうて下さ
  - 立て見よ
  - 足が病みます
  - あすこに人が見へます
  - 日本人の様です
  - 一寸と見せて下さ
  - 何しますか
  - 行きませぬ
  - 澤山寒むふござります
  - あゝ死にうらな
- トツハーコーカーオー
  - (チヨラ)センペーチーセーハーヤーチブソ
  - イルナブシーヨ
  - バルアブブソ
  - (チヨナ)ケーサールムボーケツソ
  - イルボンサーラムモージャーグーヨ
  - (チヨツ)コンクイケンハブシート
  - (オツ)チーハーオー
  - アリ(カツ)ソ
  - マーニーチブソ
  - アイゴチエーゲツタ





○俗間 日用語

(30)

何處より來ましたか ○チデンチセシヨ  
 京城です ○ソール ようお出なさい  
 おかけなさい ○アンジーシヨ 有るか無いか  
 その様に ○ク(ロツ)ケー あの様に  
 さむしう御座います ○シミシム ホムニータ  
 すぐ(直に) ○チヨクシー 取ってください  
 此れ ○イーゴ いたる(病)  
 あぶない ○ウイテーハーチ 用事がない  
 困まる ○ケーロブソ 來ぬか  
 ○クイロブソ 知りませぬ  
 來ないか ○アニチンヌンジ 崩れる  
 濟んだ ○フルローカチ かまいません  
 こける ○ノモ(チヨラ)ソ 途ろく  
 歸らぬ ○アニ(ワツ)ソ 毎日  
 又(或は今度) ○アーシク 多忙  
 御苦勞さん ○ニグハー(ハツ) 多忙

○ヒョンイアニヲセソ  
 ○イヌンジーウムンジ  
 ○チヨ(ロツ)ケー  
 ○チボチシヨ  
 ○(アツ)バー  
 ○イリオブソ  
 ○ワンヌンジ  
 ○モル(ゲツ)ソ  
 ○コツクレ(チヨ)ソ  
 ○カンゲチヤンソ  
 ○チヨンチヨニ  
 ○ナルマダン  
 ○(パウ)ブチ  
 ○イリマニソ

(31)

御食がんなさい ○チャブスシヨウ 忘れました  
 傾きました ○チブローチヨソ 此處に  
 其處に ○コギソ 何す處  
 幾人 ○メンメヨン 幾個  
 只今ま ○シパン 宜しい  
 上等の人 ○チオンサラミ 下等の人  
 上等です ○チオンゴン まよふこと  
 幾らです ○サンブン 有る  
 ない ○ナルマーヨ 直が貴い  
 お有がどう ○チブソ 直めん  
 少し ○コー(マツ)ブソ (朝)お早う  
 お名は何と云ふか ○センメーモーシヨ (夜)おやすみ  
 此處に來い ○イリチナラ 此れは何か  
 紳士 ○ヨンガミー 行け  
 今日 ○チノリ 引つ張れ  
 持て來い ○カジヨナラ 持て

○イジヨボリヨツア  
 ○ヨギソ  
 ○チケゲソ  
 ○メ(ナア)チ  
 ○(チヨ)ソ  
 ○(ナア)ブンサラミ  
 ○(ヨツ)(ゲツ)ソ  
 ○(イツ)ソ  
 ○(ピツ)サチ  
 ○ピーチーシヨ  
 ○チヤケソ  
 ○イゴモヨ  
 ○カー  
 ○チャバラ  
 ○カマイリー

始めよ  
 其處を避け  
 左様  
 左り  
 ねむたい  
 降る  
 慥に  
 此の如く  
 お出でなさい  
 用達し  
 解らない  
 分けてよい  
 貴君  
 (家に入るとき)をめなさい  
 船を此處に付け  
 (何々)出しなさい

○チウーム  
 ○ビーケ  
 ○ナルソー  
 ○ウエンピヨン  
 ○(チウ)ヨールブリ  
 ○チー  
 ○(タン)ダニー  
 ○(チヤク)シリ  
 ○イロケ  
 ○チシヨ  
 ○チゲクン  
 ○モーラー  
 ○クマーンツシヨ  
 ○タンシン  
 ○(家に入るとき)をめなさい  
 ○ホムル  
 ○ヨゲテ  
 ○チーシヨウ

(歸る)さようなら  
 分かつた  
 右ぎ  
 爲せ  
 船容乗券  
 同じ  
 違ひます  
 多く  
 仲仕人  
 給仕人  
 いけない  
 お分け  
 (どなたで)御座います  
 押し付よ  
 左様です

○(チヤル)カ  
 ○(チヤリ)カ  
 ○アラ(イツ)ソ  
 ○バランピヨン  
 ○シヨ  
 ○サンヌピヨウ  
 ○ハンガヂ  
 ○アーニ  
 ○マーニ  
 ○イルクン  
 ○サパン  
 ○アンダ(グツ)ソ  
 ○プロラ  
 ○(ドウ)ギヨ  
 ○(ニ)テギシヨ  
 ○マガラ  
 ○クロチヨ井

左様ですか  
 雇ふて來ぬ  
 何ん時  
 早く來い  
 此處にお出なさい  
 一所はお出で  
 太どい  
 皆な  
 此處を直せ  
 片よせる  
 友人のこと  
 喧ましい  
 黙まれ  
 家が在りますか  
 遅い  
 閉め

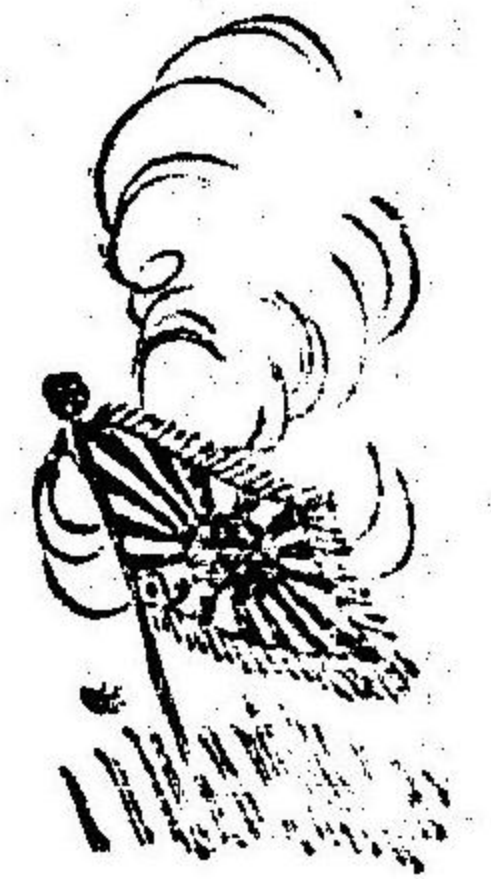
○クロ(スム)ニーカ  
 ○チードウチナラ  
 ○(ウチ)ンジエ  
 ○テレーチナラ  
 ○イリチシヨ  
 ○カチオシヨ  
 ○クンゴシ  
 ○モド  
 ○(モソ)アレ  
 ○チンクンサラミ  
 ○シヨロビメ  
 ○マルマラ  
 ○チビ(イツ)ソ  
 ○ト(デイ)ソ  
 ○タ、ラ

明朝早く  
 行て來ない  
 盜賊  
 宮妓  
 お出なさい  
 阿地の方へ  
 小さい  
 長い  
 此の物  
 除ける  
 喧ましくすな  
 能く出來た  
 宿屋  
 飲酒店  
 静か  
 開け

○チールシクチヨチ  
 ○(カツ)ター(ワツ)ソ  
 ○トートリ  
 ○キーサン  
 ○チシヨ  
 ○(チ)シビシヨ  
 ○(ト)ゲ  
 ○チヨコ  
 ○チゴ  
 ○キン  
 ○イーゴ  
 ○プウコ  
 ○トズルジマラ  
 ○チヤリハンダ  
 ○チウ(マツ)コ  
 ○スリマクチビ  
 ○カマニー  
 ○ヨロク

お前さん ○デー 貴なた ○(タア)ンシン  
 少し仕て歸りなす ○(チヨウ)コン (イツ)タオリター  
 お降た ○チキレ(カツ)ター 見せる ○ポチャ  
 見せなさい ○ポーブシター! 買ひますか ○サ(ガツ)ソー  
 見て来い ○ポコチナラー 買わない ○アンサ(ガツ)ソー  
 賣らない ○アンバラ 勉強 ○(ベア)チヨソー  
 やらない ○チム 役員 ○ヤンバン  
 荷物 ○(ベエ)ー 渡舟 ○ナル(ベエ)ー  
 舟 ○サラミー 女 ○エーベンチー  
 大男 ○アデラー 女児 ○(ダア)ル  
 子 ○ローキシー 妻 ○アチヘー「己の妻を云ふ」  
 娘 ○プイン 上米 ○チーサン「他人の妻を云ふ」  
 夫人 ○チヨーホンサル ○サンミー  
 好き米 ○サンブン 豆 ○チヨーホンムル  
 上等 ○ペエー 菜 ○ハコ  
 粉 ○チミチン 火 ○ベチウ  
 漬物 ○チビ

氷 ○チ(ルン)ム しき鳥 ○ツ、  
 玉子 ○ケーラン 鶏 ○タルキ  
 魚 ○コギ 牛肉 ○グツ(ロル)  
 雁 ○チロギ かも ○ソーコキ  
 鶴 ○ツルミ 寒い ○チリ  
 暖かい ○トーウブソー 風 ○チブソー  
 明日 ○チリ 明后日 ○バラム  
 明后々日 ○クルベー 昨日 ○モーレー  
 今日 ○チノリ 家 ○チチヨケー  
 終 ○チビ



D-95

(36)

# 本誌復製

明治三十七年四月三日印刷  
明治三十七年四月十日發行

(定價拾貳錢)

編纂兼刷印者

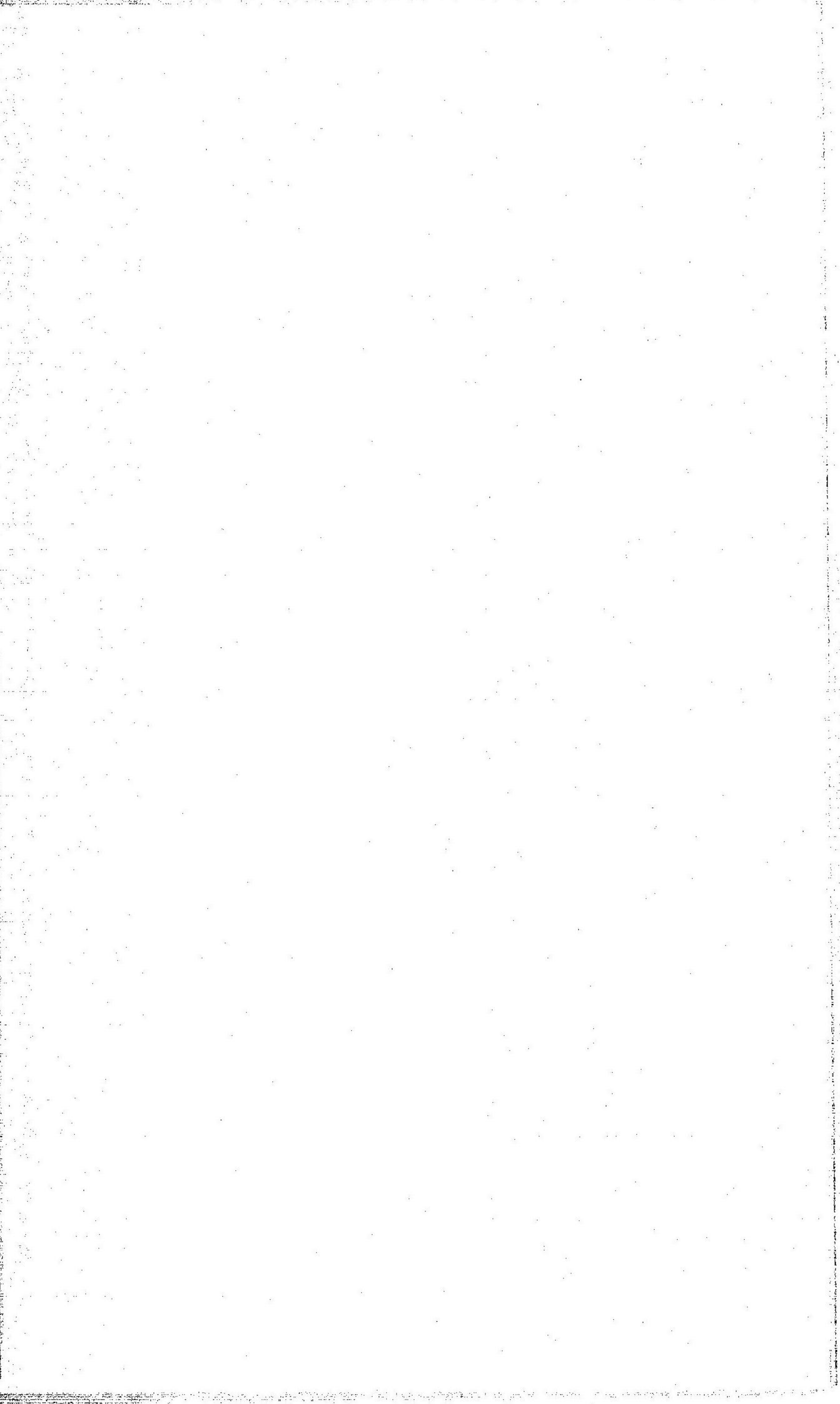
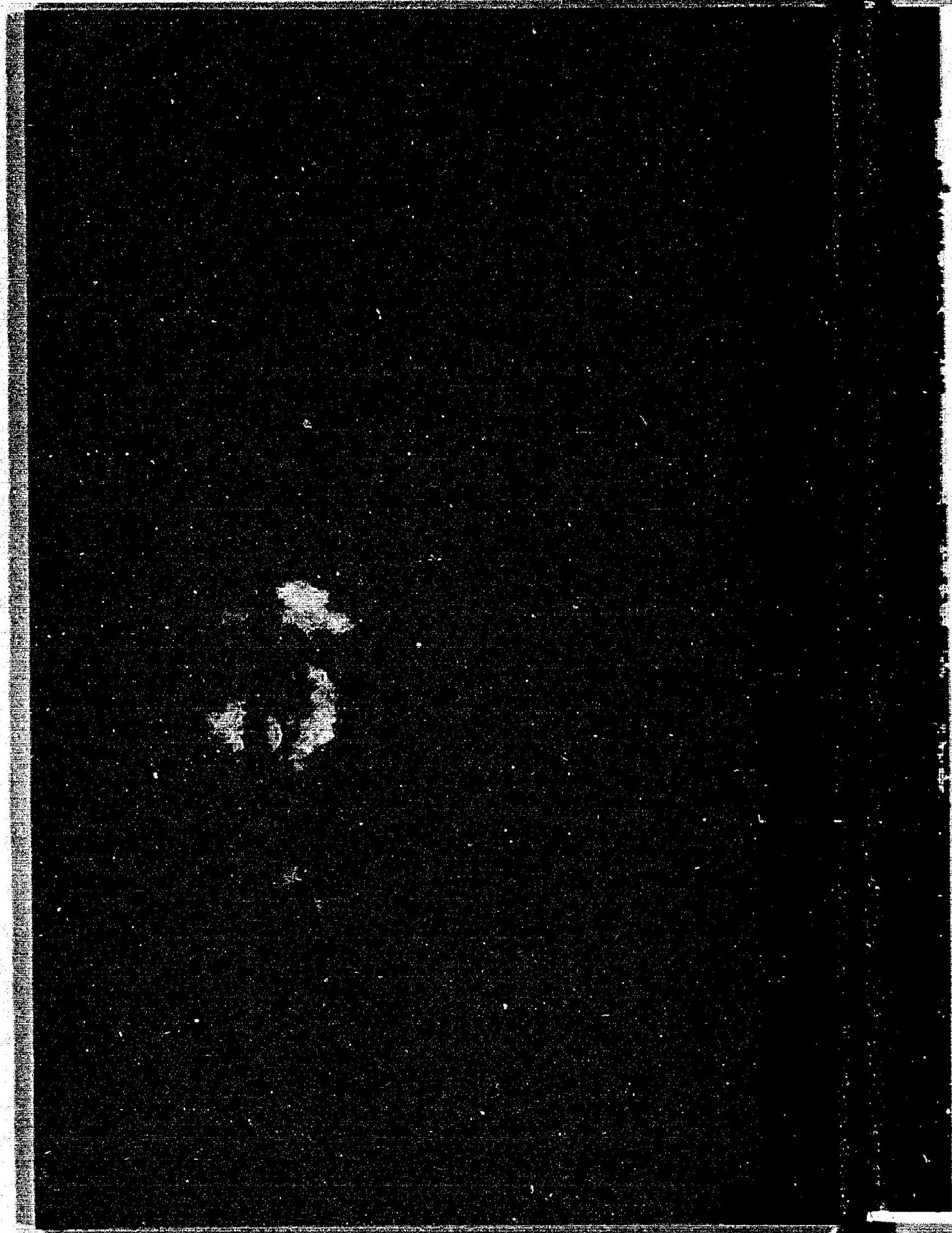
岡山縣岡山市九龍町九一番地  
阿部正尹

發行者

岡山縣岡山市留聲一四八番地  
川上幸太郎

發兌元

岡山縣岡山市留聲一四八番地  
川上印刷部



87

韓語独り卒業

国立国会図書館

082533-000-4

特49-197

韓語独り卒業

川上印刷部

M37

DAF-0015



特

